



佐藤 嘉人さん
Yoshito Sato

ったからこそ続けることができたし、今の自分があるのも新体操のおかげだと思っています。

綾人 キューブ新体操教室に通っていた頃は、午前9時から午後9時まで練習があり、家にいた時間よりキューブで練習していた時間の方が多かった気がします(笑)。

新体操を続けてきた中で、全然うまくいかず失敗ばかりしていた時期がありました。くじけそうになるときもありましたが、それを乗り越えて全国大会でいい演技ができたときは達成感を得ることができました。つらい時期もありましたが、何よりも新体操が大好きで続けてこられたので、とてもいい思い出です。

市長 新体操では、個人競技と団体競技があり、どちらもひとつの

嘉人 僕の「夢」は3人で世界の舞台で活躍することです。一人一人が技術を磨いて、僕たちが世界で活躍する姿を皆さんに見ていただき、これまで支えていただいた家族、先生、地域の皆さんに恩返しをしていきたいです。

市長 小さい頃に3人で新体操の扉をたたいて、お互い励まし合える存在であったり、また時にはライバルであったりと新体操を通して成長してきたところがあるかと思っています。皆さんにとって「新体操」とは何でしょうか。

颯人 僕は「希望」です。現在はまだマイナーな競技ですが、たくさん魅力があることも知っていますし、これから男子新体操が世界に広まり、競技人口が増えていくことを信じています。これから将来、僕たちの続けてきた「新体操」に懸けたいです。

嘉人 僕は「人生」だと思っています。自分を育ててもらったのも「新体操」であり、パフォーマーとして今の仕事ができていることも「新体操」のおかげだと思っています。「新体操」に出会えたことに感謝しています。

作品を作り上げるという難しさがあると思います。皆さんの中で、印象に残っている大会や場面はありましたか。

嘉人 特に中学3年のときに出場した「第31回全日本ジュニア新体操選手権大会」は、キューブ新体操教室を卒業する前ということもあり、とても思い入れのある大会でした。あの大会で演技を終えた瞬間の達成感は大きく、今でも忘れられないです。また、高校3年のときに披露した震災をイメージした演技でも、さまざまな感情が入り、演技を終えたときの感動が心に残っています。



▲佐藤三兄弟の演技力は、数々の大舞台で培った経験が生きています

市長 大切なことは感謝の気持ちだと思っていますし、「初心忘るべからず」という言葉がある通り、原点をゆっくり見つめ直すことも大切だと思います。これから幾多の困難があるかもしれませんが、自分たちの「新体操」への思いを忘れずに、活躍してほしいと思っています。

皆さんから、ぜひ白石の子どもたちにも「夢」を持つこと、についてメッセージをいただきたいと思っています。

白石の子どもたちへ

「夢」を持つてほしい

綾人 僕たちはこれから「夢」が与える力を信じて、世界で活躍していきたいと思っています。子どもたちにはどんなことでもいいので、自分の「夢」を見つけて多くの人に希望を与えられるようなことにどんなチャレンジしてほしいです。

颯人 僕たちは男子新体操で日本一になる、パフォーマーになって男子新体操を世界に広めるという「夢」を持って続けてきました。「夢」をかなえるためには、何事も継続することが一番大切だと思

明るい将来と夢に向けて

市長 本市が持続可能なまちであり続けるため、「第6次白石市総合計画」では「ひとづくり」「地域力の向上」「新しい価値の創造」の3つの柱を掲げています。その中で「新しい価値の創造」というのは、今までのことをしっかり見つめていきながら、そこに価値を見つけて出すことが大切です。また、新たな価値を創造するために新しいことにチャレンジしていくことも非常に重要だと思っんですね。私はまさに「佐藤三兄弟」は新しい価値を創造できる方たちだと思います。

綾人 何事も新しい価値を見つけていけない限りは進展しないと思いますし、さまざまなことにチャレンジして新しい価値を見つけていくことは大切だと思います。僕たちも男子新体操の新しい価値を創造していき、発展に貢献していきたいと思っています。

市長 本市としての大きな課題は人口減少です。1年間で約500人くらいずつ人口が減少している状況で、出生数も減少しています。その中で、一昨年10月に「(仮称)



▲昨年11月の「ONE GYMNASICS FESTA2021 feat. アニメ パクテン!!」に出演した佐藤三兄弟。三つ子ならではの息の合ったパフォーマンスは、これからも必見です!

います。子どもたちには、これからつらいこともあるかと思いますが、自分の目標を見失わず、「夢」に向かって努力をし続けてほしいと思います。

嘉人 子どもたちには、さまざまなことに挑戦してほしいです。最初から「夢」が見つからなくても、今後「自分にはこれだ」と思えることが必ず見つかると思いますので、その気持ちを持って挑戦し続けてほしいです。

市長 私も「経験に勝るものはない」と思うんですね。失

白石中央スマートインターチェンジ」の新規事業化が決定し、インターチェンジを最大限に活用するように周辺整備を進めていきます。働く場所を確保して、人口減少に歯止めをかけるように新たな工業団地を造成するとともに、賑わいと活力あふれる新たな交流拠点となる「道の駅」の整備を推進し、未来へつなぐ新しい価値を創造していきたいと思っています。本市の明るい将来、活性化のために私も全力で頑張っていきたいと思いますので、ぜひ皆さんからの応援もよろしくお願いいたします。

ここで、皆さんのこれからの「夢」をお聞かせください。

綾人 僕の「夢」は男子新体操を世界に広めることです。「三つ子」に生まれたことを誇りに思い、「三つ子」を生かしたアクロバットで世界の皆さんに男子新体操の魅力を伝えていきたいです。

颯人 僕は子どもたちの憧れの存在になりたいです。僕たちのパフォーマンスを見て、子どもたちが目標としてくれることで、これから新体操やスポーツを始める子どもたちが少しでも増えてくれるとうれしいです。

敗も経験、成功も経験です。いろいろなことを経験したり、チャレンジしたりして得られたものを次に生かす。そんな子どもたちが増えていくことを望んでいます。

私も本市が抱えるさまざまな課題に対応し、白石市の将来が明るいものとなるように積極果敢にチャレンジして、「持続可能な白石市」「選ばれるまち白石市」の実現という「夢」に向けて全力で取り組んでいきます。

皆さんなら子どもたちに「夢」を与えられる、かけがえのない存在になれると思っています。それはやはり男子新体操を世界に広めたいという壮大な「夢」があるので、「夢」を追いかける後ろ姿を白石の子どもたちにも見せ続けてほしいと思います。皆さんのご活躍を心からお祈りしています。一緒に「夢」をつかみましょう!

